

タイピックだより

5月号



2018.4.20 発行 Vol.64



風薫る五月、木々の枝葉は、夏に大きな動き、結び葉のように幾若緑が目まぶしい季節となりました。

山の木々も伸び伸びと枝を伸ばして葉を広げています。葉と葉が重なり合っている様子を表す言葉「結び葉むすびば」。隣り合う木と木が手を結んでいるかのようにも言われます。この季節に伸びた

隣の合う人に手を伸ばし、結び葉のように幾重にも重なり合った縁の中で生活したいものです。

そして、木の葉が生い茂りにぎやかになった山々も、冬の枯れた山よりも迎えてくれるうな温かさを感じます。緑の山へ車を走らせると、葉の間から見える青い空と緑の薫りに心も安らぎます。春の山のような温かさで親しみやすさを意識することで、自分も周りも和やかに過ごせるのではないのでしょうか。



ではないのでしょうか。



珈琲所
コムズ珈琲店

益田あけぼの店

益田市あけぼの西町 9-13
☎0856-25-7766

**昼コメ
しませんか?**

くつろぎの場所日本一を目指します。
何時間おられても笑顔でお応えします。

店舗限定

お好きなドリンクご注文で

昼コメプレート

平日限定 11:30~12:00まで

たまとまレタスサンド ※トマトはハムに実装できません。

- A**
- たまとまレタスサンド
 - 6種類の野菜サラダ
 - コメチキ2個

ドリンク料金+500円

- B**
- たまとまレタスサンド
 - 6種類の野菜サラダ
 - コメチキ2個

ドリンク料金+430円

小倉ホイップサンド

- C**
- 小倉ホイップのサンド
 - 6種類の野菜サラダ
 - コメチキ2個

ドリンク料金+500円

- D**
- 小倉ホイップのサンド
 - 6種類の野菜サラダ
 - コメチキ2個

ドリンク料金+430円

必要とされる人へ、必要とされる会社へ

Typic 株式会社 タイピック



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号
Tel. (0856) 23-2800 代 Fax. (0856) 22-5592 番
<http://www.typic.jp>

社長の

つぶやき



毎年恒例としている東日本大震災地を4月上旬に訪問した。今回は

初日に、若手県宮古市まで移動のため、広島空港から仙台空港までの飛行機を利用することにした。広島空港で出発まで時間があつたので、本屋に入り、良い本はないかと探していたら『速読日本一が教えるすごい読書術』(角田和将著、ダイヤモンド社発行)が目に入ったので購入し、飛行機の中で、速読で読んでみた。

私は以前、ユーキャンで速読の練習をしたが、途中で頓挫してしまつたことがある。稲本和夫さんは、本は「じっくりと読みこんだ方がよい」と言っておられたので、言い訳をしながら今まで、読んでいたが、もっと多くの本を読みたく、もう一回チャレンジしてみようと思つたのである。

35歳頃に逆境に陥つた時に、大山梅雄さんや坪内寿夫さんの再建語録を読み込んだのだが、タイプピックを任されてからはプレジデントを読む程度であつた。それが現在のように本を読むよ

うになつたのは、母親から平成17年夏頃に「あんたこの本を読みなさい」と言われ渡されたのが『逆境にまさる師なし』(木村勝男氏著、致知出版社発行)であつた。

木村勝男さんは益田市出身の方である。この本を出版されたときに益田市出身の池永美佐子さんが協力されたが、この池永さんが私の地元の方だったので、その家の方から貰つたのを私に「読みなさい」と渡したのである。

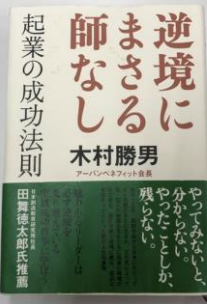
この本を読んだ時に、木村勝男さんは「20年かけて1,000冊」を目標に掲げて読まれていたことを知り、私もやってみようと思つた。始めたのである。木村勝男さんは本に番号を書いて冊数を把握したと書いてあるが、私は同じ本を何度も読むことがあるので、完読した年月日を本に記入している。こうすると後からでも何冊読んだか把握できるのである。

本を多く読むようになったのも母から貰つた本からであるが、その本を出版されたのが致知出版社で、私は今、社員の方々と共に、人間学を学ぶ月刊誌『致知』を愛読しているし、知出版社から発行される本を多く読んでいます。

そして、致知出版社主催の第5回社内木鶏全国大会(札幌で開催)へも社員全員で出場することが出来た。

母親から「読みなさい」と言われなかつたら、致知出版社との出会いもなく、今の自分はなかつたのではないかと、母親には本当に感謝している。

話を元に戻すが、『すごい読書術』に「普段読む時間の3分の1を目標にする」「1行1秒以内のペースで見る」などが書かれている。今後この本を速読で何度も読み、本を読むスピードアップを目指してみたい。



わが社の ほっとニュース



タイピック活力朝礼に

☺致知出版社の橋本氏来社!

一日の始まりは元気な朝礼から。弊社では、週に3回、活力朝礼を行っています。社歌を歌い、挨拶実習、「職場の教養」の輪読など、気持ちを高め、心をひとつにして元気に明るく仕事に臨むために活力朝礼はとても効果があります。朝一番にお会いするお客様から最高の笑顔で、最高の状態で対応できるよう朝礼をとっても大切にしています。

先月、☺致知出版社の橋本氏に活力朝礼を見て頂きました。

ご興味のある方は、是非、見学にお越しください。



致知の感想



特集 本気 本腰 本物

〇A事業部 シフト課 山崎 鈴枝

「この仕事はあきることはない、あきることはない」という坂村真民さんの詩から、自分の仕事を考えたとき、タイプに入社してから26年目に入り、苦しい時も、辛い時もありますがあきることはない、思われた仕事に携わっていられたことに感謝しています。昔がその人を鍛えあげる磨きあげる本ものにする」とありますが、自分の弱さに負け、なかなか気持ち立って直せない時もあり、そんな時自分を鼓舞する言葉として良い言葉だと感じました。坂村真民さんの「心を生かす」

咲くも無心 散るも無心 花は嘆かず 命を生かす」という詩にある様に、何事にも無心にたつた一度の人生を本気、本腰で事に当たり本物にいたる道を全うしたいと思えました。闇があるから 光がある 苦があるから 楽がある 闇を生かす 苦を生かすの通りの、苦難は自分を成長させる大切な事と捉え、お客様、生徒さんに喜ばれる仕事をこれからもがんばってまいります。

一流の口は高品質な仕事を継続して

行える人 印刷事業部 河野 晶

世界最短でミシユラン2つ星を獲得した料理人 米田肇さんのインタビュー記事を読んで、小学校2年生の時テレビで見たシェフを見た時に「これだー」と思

い、5年生で作文に「将来の夢は一流の料理人になること」と書いた。しかし両親から反対され続け、いったんは別の職業に就職したけれど料理がしたいという情熱が込み上げ料理人としての道をめざしたようだ。今回のテーマ「本気 本腰 本物」について、本気とは自分で決めてしまった限界を越える事、本腰とは人のせいにせず自分で責任を背負う覚悟。そして本物とはぶれない中心軸と備えている。お客様により高品質なサービスを提供するという基本となる軸があり、その事をお店のスタッフと共有して取り組んだ事が2つ星を取れた理由だと思います。仕事を好きになり、日々努力を重ねてお客様を喜ばせるという基本の部分を大事に成長していきたいと思えました。

かくして会社と地域を離れさせた

経理 大庭 幸絵

鳥塚さんと山田さんの対談を読んでいると地域に愛され必要とされる会社は良いものだと思います。そして、人口が少ない等、商いをするうえで不利だと思える条件は覆せると感じました。

鳥塚さんは赤字経営のいすみ鉄道が、安全で正確にすい列車を走りさせているから、そんな人たちが地域の人から「会社に勤めていますね」と言われる会社になっていかなきゃいけないと思ったりありました。応援されるためだからするわけではありませんが、応援したいと思われる会社にならないといけないと改めて思いました。

地域での知名度はどのくらいあるのか、私は漠然と大型スーパー等に知名度で敵わなくても当たり前と考えていましたが、諦めや当たり前と思うのではなく、なぜなのかがこの要因を考えると、地域にも深く入っていくことも必要だと思います。そのためにも、日々お客様を知り、来店された方にも丁寧に対応したいと思えます。

特集 本気 本腰 本物 経理 下森明美

天才」という呼ばれ方は、一見生まれながらに備わった能力があることのように聞こえますが、実際にその裏には人一倍の努力があることが分かりました。そして、その努力の上に今の成功と、これからの可能性があるのだと思えました。

子ども頃の頃の夢を叶えるために、周囲の反対を押しきり進路変更して、実現してきた姿も印象に残りました。

好きなことだから、いつまでも続けられるという気持ちも分かる気がします。その気持ちが進化し、どんどん前進して、食の世界を切り開いているところが、限界を越えた本気で本物の表れだと思います。もう無理だ」という限界を越えた時に真の力が発揮すると思います。その先だけに得られることもあるので、よつ。本気になつて打ち込み、まわり道をしたとしても本腰を入れて努力し、自分と周りを信じて仕事をやる。大変難しく、尊いことですが、その気持ちに少しでも近づけるよう、私も努力していきたいと思えます。

誕生日の決意

〇A事業部

吉松 一彦

ついに32回目の誕生日を迎えました。32歳、まだ自分としては今のところこれといった実感はありません。そろそろ大人にならなければならないと思いますが、自分の行動を振り返ってみるとまだまだ大人にはなれていないと自省しております。これからは年齢相応の落ち着いた人間になれるように毎日をしっかり歩んでいきたいと思えます。気分の上ではまだまだ20代でも、確実にまだ一つ歳を重ねたことを自覚し、これまで周りの皆さんから教わったことや経験してきたことを大切な自分の財産として日々の仕事に取り組んでいきたいと思えます。



〇A事業部の中でもまた新たに後輩が出来たことは嬉しいことです。上司からは信頼され、後輩からは慕われ頼られるような人間に成長していかなくては強く思います。まずは自分を変え、営業職としてゼロからのスタートだった自分に指導してくれた皆さんに成長した姿を見せられるようになりたいです。

まだまだ一人前とは言えない私ではありますが、これからもよろしくお願ひします。



ゆっくりやさしいパソコン教室

「葉桜だけど、笑顔満開

お花見会」

廿日市教室 今田 直美

廿日市教室の毎年恒例の行事、お花見を今年も行いました。毎年、満開時ではなく、葉桜の時期に開催するのですが、桜のハナビラがヒョヒョと数枚舞い散り、これもまた風情があってよいものです。

昨年のお花見は、4月だというのに冬並みの寒さの中、行いましたが、それも良い思い出となっています。今年は、ちよっと汗ばむような良い天気の中で行うことができました！



ちよっぴりのお酒も手伝って、和気あいあいの雰囲気を作り、初対面とは思えないほど、大きい笑い声、会話などがとびかかっていました。わずか数時間にも変わらず、楽しいコミュニケーション時間を共有することができました。葉桜の木の下で食べるお弁当は一層美味しく感じました。季節を、肌で目で感じるという事はとてもいいことなんだなあと改めて思いました。私自身もリフレッシュすることができました。



そして今年もまた、いちご・お惣菜・飲み物などたくさんさんの差し入れをいただきました。ありがとうございます。皆さんのいつものお気遣いに変えて嬉しい気持ちでいっぱいです。

笑うこと、しゃべることは、健康にも良いことです。これからも生徒さんが、パソコン教室に通うことによって頭も身体も若々しくなるよう、お手伝いしていきます。21名の参加の皆さん、ありがとうございます。最後はみんな笑顔で「ハイチーズ★」



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします

シニア・初心者のためのパソコン教室です

- 益田教室 島根県益田市常盤町7-3 株式会社タイピック1F
- 浜田教室 島根県益田市相生町 1391-8 シティパルク浜田3F
- 廿日市教室 広島県廿日市市木村港南 3-14 安野産業株式会社2F
- 萩教室 山口県萩市土原川島 445 萩ショッピングタウンG棟
- 宇治教室 京都府宇治市大久保町上ノ山 32-2 石田ビル1F